

“将来都市像”及び“まちづくりの基本テーマ（理念）”の候補案

●将来都市像

感性育み 未来紡ぐ 潤いのまち桐生

豊かな自然をはじめとする優れた環境が感性を育み、感性が新たなまちを創造し、未来を紡ぎだしていく。そうして、潤いのある“時間”と“空間”の中で市民一人ひとりが生き生きと生活ができるまち、そんな持続可能なまちを目指します。

<その他案>

人・自然・文化 織りなす 100年都市 桐生

未来に誇れるまち 桐生

つながりが未来を紡ぐまち 桐生

伝統と創造、感性育む 粋なまち桐生

●まちづくりの基本テーマ（理念）

①“つながり”を生かしたまちづくり

将来都市像を実現するためには、桐生市に関わるあらゆる“ひと”が力を合わせる必要があります。一人ひとりが“ひとごと”ではなく“自分ごと”として、まちを想い、関わり、協力し、共創する。桐生市は、人と人、公と民、地域と地域、さらには人と自然、過去と未来など、さまざまな“つながり”を生かしたまちづくりに取り組みます。

②“感性”を育むまちづくり

そして、桐生市がさらに輝くために必要なもの、それは“感性”だと考えます。感性が豊かな人は、人の心が分かる心豊かな人であり、新たな発想を持った創造力あふれる人です。桐生市にはその感性を育み、磨くための優れた環境があります。豊かな自然をはじめ、織都1300年の伝統と歴史、それとともに発展してきた独自の文化と産業、そして教育。このまちの“宝”であるこれらの“本物”の魅力と資源を守り、磨きをかけ、感性豊かで世界に羽ばたく人材が育つ、そんな“感性”を育むまちづくりに取り組みます。